

特殊詐欺「特別警戒」

行員ら5人が一日署長

岐阜中署

年末の交通安全県民運動(20日まで)と年末年始地域安全運動(来年1月5日まで)が始まった11日、岐阜中署は年末特別警戒パトロール隊の出発式を行った。金融機関などの行員らが一日署長を務め、市民に

特殊詐欺や交通事故への注意を呼びかけた。

一日署長に任命されたのは、十六銀行本店営業部の武藤仁美さん、岐阜信用金庫本店営業部の森愛美さん、大垣共立銀行岐阜支店の大野真裕美さん、市川工

務店の尾前知加予さんと川島梨央さんの計5人。

5人はパトロールに出発する署員らを見送った後、岐阜市神田町の十六銀行本店前で「電話で『お金』は詐欺!」と書かれたミニ絵馬キーホルダーなどが入った啓発グッズを配りながら通行人らに防犯と交通安全を訴えた。

川島さんは「年末年始になると気が緩みがちになるので気を引き締めて、防犯と交通安全を意識したい」と話した。(杉原康仁)



パトロールに向かう白バイを見送る一日署長ら＝岐阜中署